

24

土木會議港灣部會特別委員會會議事速記錄

昭和九年十二月二十日

第一號

# 土木會議港灣部會特別委員會議事速記録(第一回)

昭和九年十二月二十日(木曜日)於内務省開會

## 議事事項

- 一、議案港第一號 重要港灣選定ニ關スル件
- 一、議案港第二號 指定港灣改良計畫ニ關スル件

## 出席者

五番	海軍少將	太田丙子郎君
八番	衆議院議員	小野彌一君
十六番	同	原田貞介君
十七番	鐵道省工務局長	池田秀雄君
二十番	貴族院議員	金光庸夫君
二十五番	子爵	平井喜久松君
二十六番		裏松友光君

二十七番	衆議院議員	小山	藏君
二十九番	陸軍少將	後宮	淳君
三十四番	逓信省管船局長	淺野	二君
三十五番	東京府知事	香坂	康君
四十三番	貴族院議員	塚本	治君
五十一番	内務技監	青山	士君
五十二番	内務省土木局長	廣瀬	忠君
幹事	内務書記官	松村	磨君
幹事	同	雪澤	治君
幹事	同	武井	嗣君
幹事	同	新居	郎君
幹事	内務技師	谷口	郎君
幹事	同	鈴木	次君

不參委員

七番	貴族院議員	伊江	助君
十一番	内務政務次官	大森	一君
三十八番	大藏省主計局長	賀屋	宣君

午後一時開議

○委員長(子爵裏松友光君) 一寸御挨拶致シマス、今日私ガ此席ヲ汚スコトニナリマシタ、何分宜シク御願致シマス——是ヨリ開會致シマス、議案港第一號ヲ議題ニ供シマス

○議案港第一號 重要港灣選定ニ關スル件

○委員長(子爵裏松友光君) 本會議ニ於キマシテ御説明ガゴザイマシタカラ、直チニ質疑ニ入ラウト思ヒマス

○池田秀雄君 御諮問ニ預ツテ居リマス八戸港、飾磨港、宇部港ニ付テハ御趣旨ハ御尤ナコトデ、別ニ異存モ何モアリマセスガ、本會議デ私カラ御尋ネ致シマシタ問題ニ付キマシテ少シ御尋ネモシ、御相談モ致シタイト思フノデアリマス、詰リ伊萬里港ト唐津港ノ問題デアリマスガ、之ニ付テ内務當局ノ御意見ヲ伺ヘバ、成ベクハ一縣一港主義デ行カウ、又近イ所デハ困ルト云フヤウナ御意見ノヤウニ承リマシタ、唯伊萬里ト唐津ニナリマスト問題ガ複雑シテ居ルヤウニ考ヘマス、先程本會議デモ申上ゲマシタガ、伊萬里ヨリモ唐津ノ方ガ盛デゴザイマシテ、田舎ノ町デスカラ世間ニ誇ルニ足ルヤウナモノデハアリマセスガ、輸出入貨物ノ價額ヲ見マスト、唐津港ガ昭和六年ニハ七百三萬七千九百六十六圓、昭和七年ニハ七百五十五萬七千九百九十六圓、伊萬里港ハドウカト申シマスレバ、昭和六年ニハ三百五十一萬五千四百十九圓、昭和七年ニハ三百八十六萬五千三百五十八圓、船舶ノ入港噸數ヲ申シマスレバ、唐津ガ昭和六年ニハ百五萬噸、昭和七年ニハ百萬噸餘、伊萬里ガ昭和六

年二十三萬噸餘、昭和七年ニ矢張り二十三萬噸餘ト云フヤウニナツテ居リマシテ、地方ノ經濟、産業ノ點カラ申シマスレバ、唐津港ガ伊萬里港ヨリモ遙ニ重要ナ地位ニ立ツテ居ルノデアリマス、又唐津港ハ昔カラ大陸方面ト關係ヲ有ツテ居ルノデアリマス、歷史上ノコトカラ申シマシテモ、神功皇后ガ朝鮮征伐ノ時ニハ唐津港カラ御出征ニナツテ居ルト云フヤウニ、沿革的ノ事歴ヲ見テモ分リマスガ、朝鮮、滿洲方面ニハ最モ近イ地域デアアル、ソレカラ港其ノモノガ自然ノ形勢ガ非常ニ宜シウゴザイマシテ、大シタ金ヲ掛ケナクテモ良イ港ニナル形勝ノ地ヲ占メテ居ルノデアリマス、ソレデ最近唐津港ガ少シバカリ衰微ノ状態ニナツタ時モアリマス、ソレハ唐津ノ「ヒンターランド」ノ芳谷炭礦、相知炭礦ト云フモノガ採レナクナツタ爲デアリマスガ、併シ近頃ハ重工業其ノ他ガ盛ニナツテ來テ、復タ新シク炭礦ヲ開掘シ始メタノデ、是亦私ハ近ク益々出ル貨物ガ多クナルト云フヤウニ考ヘマス、ソレデ私ノ方カラ申シマスレバ、伊萬里ハ本會議デ申上ゲマシタ通りニ、佐世保軍港ノ副港トカ豫備港ノ意味デ指定サレテアルサウデゴザイマスガ、國防上ノ關係カラサウナツタト言ヘバ、ソレハ致方ナイコトデ、其ノ問題ニハ觸レマセス、唯地方ノ經濟、産業カラ言ヘバ、ドウシテモ唐津港ヲ重要港灣ニ指定シテ戴キタイト云フ熱望ヲ持ツテ居リマス、今唐津ノ市長ガ其ノ爲ニ上京致シテ居リマスガ、私ハ餘リ地方問題ヲ彼此レ申スノハ少シ恥カシイヤウナ氣モシマスケレドモ、サウ云フ非常ナ熱心ナ希望ヲ持ツテ居リマス、又今此席ニハ後宮少將閣下ガ參謀本部カラ御見エニナツテ居リマス、私共素人カラ考ヘマスレバ、矢張りドウシテモ朝鮮、滿洲、殊ニ滿洲問題

四

ガア、ナツテ參リマスレバ、一朝有事ノ場合ノ用兵上ノ事モ御考ニナツテ居ルモノト想像致シテ居リマス、伊萬里ハ海軍ノ國防關係カラ指定サレテ居リマス、唐津モ恐ラクハ陸軍方面等デハ一朝有事ノ場合ニハ、平時ニ於テ御用意ノ必要ガアル地點デハナカラウカト想像致シテ居リマス、此點ドウ云フ御考デゴザイマスガ、本會議ニ於テハ御發言モ難カシカラウト思ヒマスガ、委員會デアリマスカラ、少シ承ツテ置キタイト思ヒマス

○後宮淳君 日本ガ國防上——成ベク西方ニ選定設置スルコトガ必要ナ状態ニアリマス——此ノ見地カラ見マシテ、唐津ト云フモノハ、軍部トシマシテハ平素ヨリ相當ノ施設ヲシテ置クコトガ必要デアルト考ヘテ居リマス——各種ノ見地カラ見マシテ唐津ニ相當ナ施設ヲシテ貫フト云フコトヲ當局ニ希望スル次第アリマス

○池田秀雄君 只今參謀本部ノ後宮閣下カラ御意見ヲ承リマシタガ、伊萬里其ノモノハ何方カト言ヘバ海軍トシテノ必要カラ指定サレテ居リマス、私等ハ國防上ノ必要カラ指定サレテ居ルカラ有難イ事ダト思ツテ居リマス、併ナガラ唐津ハ國防上カラ見テモ必要デアアルノミナラズ、産業、經濟ノ上カラモ必要ナ地點デアルト確信ヲ致シテ居リマス、此點ハ内務當局ニ於カレテモ、其ノ重要性ヲモウ一層御認識ヲ願ツテ、一縣ニ一港ト云フコトニ限局セラル、コトナク、特ニ私ハ此際唐津ヲ指定ヲシテ戴クヤウニ御考慮ヲ願ヒタイト云フコトヲ熱望ヲ致シテ居リマス、先程本會議デ小山君ノ御説モアリマシタガ、私ハ自分ノ方ノ御願ヲスルコトニナルノデサウ云フコトヲ言フノヲ憚ツテ居リマ

五

シタケレドモ、必要アル場合ニハ慣例ニ因ハル、コトナク、二ツデモ御指定ニナリタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、此點ニ付テハ一應打切ツテ置キマシテ後刻又申上ゲマス

六

○廣瀬土木局長 只今ノ池田サンカラノ御希望ハ能ク了承致シマシタ、十分ニ研究致スコトニ致シタイト思ヒマス、唯内務省ノ此點ニ付キマシテ腹藏ナイコトヲ申上ゲマスト、伊萬里ヲ廢シテ唐津ヲヤラウト云フヤウナ考ガ非常ニ強カッタノデアリマスガ、先程來申上ゲタヤウナ事情デ、伊萬里ヲ廢スルト云フコトニ付テハ相當ニ考ヘナケレバナラヌ必要ガアルノデ、伊萬里ヲ廢止スルコトハ如何ナモノカ、サウスルト二ツニナルノハ困ルト云フコトデ、今ノ所研究中ト云フコトニ相成ツテ居ル譯デアリマス、内務省トシテ一番慮レルノハ、ア、云フ近クニ二ツ認メマスト、アト續々ト要求ヲシテ來ル港ガ相當アルト思ヒマス、サウナリマストドウモ抑ヘガ附カナイ、其處ニ何かハツキルト區別ガ附ケバ宜イダラウト思ヒマスガ、現在ノ所デハ伊萬里ト唐津ニ付テ特別ニ斯ウシナケレバナラスト云フヤウナコトガ、吾々ハマダ表向ニ言ヒ兼ヘルヤウニ考ヘマスコト、モウ少シ研究ヲサシテ戴キタイト思ヒマス、但シ御希望ノ點ニ付キマシテハ十分ニ考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○小山谷藏君 先程土木局長ノ本會議ニ於ケル御説明ノ時ニ、今回指定サレヤウトスル三港ノ外ニ、候補ト申シマスカ、内務當局ノ方デ色々御研究ニナツタ港ガ尙ホ四ツ五ツアツタト云フヤウナ御話ヲ伺ヒマシタガ、ソレハドノ港デスカ、此際其ノ御銓衡ノ當時ノ内容ヲ少シ御話願ヒタイト思ヒマス

○廣瀬土木局長 只今ノ御話ハ、第二種重要港灣トシテ引續イテ來ルヤウナ傾向ニアル港ノ名前ヲ言

ヘト云フヤウニ伺ヒマシタガ、サウデゴザイマシタカ

○小山谷藏君 左様デゴザイマス

○廣瀬土木局長 私ノ方ニ地元カラ色々希望シテ來テ居リマスノハ、釜石、石巻、徳山、徳島、相ノ浦、宇和島、三津濱、直江津ト云フヤウナモノガアリマス、併ナガラ是等ハ本會議ノ際ニ申述ベマシタヤウニ、今回出テ居リマス三港灣ニ較ベマスト餘程違フヤウニ思ツテ居リマス、詰リ港勢其ノ他ガ落ちテ居ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○小山谷藏君 是ハ或ハ港灣法ヲ見レバ何か書イテアルカモ知レマセスガ、私ハマダ見ナイノデアリマスガ、第二種重要港灣ニ指定サレタ場合ニハ、當然國ガ補助ヲシテ其ノ港灣ノ施設ヲヤルコトニナルト思フノデスガ、其ノ補助、又其他國トシテ第二種重要港灣ニ對スル施設等ニ、ドウ云フヤリ方ヲ今ヤツテ居ルノデアリマスカ

○廣瀬土木局長 第二種重要港灣ニ指定サレマシタ場合ニ國ノ取扱ガドウナルカト云フ御質問デアリマス、今マデヤツテ居リマスノハ、第二種重要港灣ニ選定セラル、場合ハ、特ニ斯ウ云フ會議ニ掛ケテ選定ラスル、サウシテ其ノ港灣ノ修築ノ設計ノ如キモ矢張り此會議ニ掛ケマシテ根本ヲ決メル、非常ニ慎重ナ態度ヲ以テ之ヲ取扱フ譯デアリマス、ソレカラ尙ホ國ト致シマシテハ、第二種重要港灣ニナリマスレバ其ノ重要性ヲ認メマシテ、國ノ財政ノ許ス限リニ於テ成ベク早く修築ヲサセルヤウニ取計ラフ、サウシテ修築サセルニ付テハ、國庫ハ從來ハ大體ニ於テ二分ノ一ノ補助ヲヤル、

七

ノミナラズ第二種重要港灣ニ付テハ内務省デ世話ヲシテ工事ヲシテヤルト云フヤウナコトヲ今マデ致シテ居リマス、隨テ第二種重要港灣ニナルト云フコトハ、中々此港ニ對シマシテハ、港ノ信用ノ上、或ハ貫録ノ上ニ非常ナ重要ナコトデアリマス、ソレデ第二種重要港灣ニナリマス、大藏省邊リノ取扱モ餘程良クナリマシテ、税關ノ支所ナドモ設ケ易クナル、其ノ他各省ノ取扱ニ付テ色々ナ便宜ヲ受ケルヤウニナリマス、是ハ法ト云フモノハアリマセヌノデ、慣行上サウ云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス

八

○塚本清治君 此案ノ八戸、飾磨、宇部、此三港ノソレノノ使命ヲ達スルコトノ出來ル施設ヲ完成スル爲ニ要スル工事費ハ御見込ニナツテ居ルノデアリマセウガ、其ノ額ヲ承リタイ、サウシテ地方費トノ割合ハ一律ニ御定メニナルノデセウカ、即チ港灣其ノモノ、重要サガ等シイト見テ、地方費ト國費トノ割合ヲ一律ニ定メラレルノデアリマスカ、或ハ各府縣ノ財政ノ力ヲ見テ、各府縣毎ニ違ツタ率ニ依ラル、コトモアルノデセウカ、如何デセウカ

○廣瀬土木局長 御答申上ゲマス、只今候補港トシテ舉ゲテアリマス三港ハ、共ニ今日デモ相當ナ施設ハ有ツテ居ルノデアリマス、サウ急ニ取急イデ修築ヲ實行シナケレバナラヌト云フ程ニモマダ迫ツテ居ラス點モアルカトモ思ヒマスルガ、私共ノ方デ土木局ノ試案トシマシテ——實ハ是ハ案ガ出來マスレバ此會議ニ附議致シマシテ御審査ヲ願ハナケレバナラヌノデアリマスカ、試案トシテ有ツテ居リマスモノハ、是ハ少シ理想的ニ傾イテ居ツテ、經費ガ大キクナリ過ギテ居ルヤウニ私ハ思フ

ノデアリマスカ、八戸港ニ付テモ約二百三十萬圓位、飾磨港モ略々之ト同額ノ二百三十萬圓、宇部港ハ二百八十萬圓ノ修築費ヲ要スル、是ハ極ク大雜把ナ見込デアリマスカ、是ハ修築費ノ全部デアリマシテ、之ニ對シマシテハ國費ハ半額ヲ補助スルト云フ豫定ニナツテ居リマス、ソレカラ尙ホ地方ノ狀況ニ依ツテ、府縣ノ財政其ノ他ヲ考慮シテ補助率ヲ變ヘルコトガアルカト云フ仰セデアリマスカ、今ノ所ハサウ云フ事ハ致シテ居リマセヌ、一律ニ同ジ率デ補助ヲ致スト云フコトデヤツテ行キタイト思ヒマス

○塚本清治君 斯ノ如キ指定サル、港灣ハ、其ノ深サ、或ハ港灣面積、或ハ又他ノ一方カラ言ツテ、入レル船ノ大キサヲ凡ソ標準ヲ置イテ修築ノ設計ヲ御立テニナルノデアリマセウガ、ソレハ各港灣毎ニ適當ニ設計ヲ御立テニナルノデ、必シモ同様ノ第二種重要港灣デアルカラト云ツテ、一定ノ標準ヲ豫メ置イテ設計ヲ立テラレルト云フコトハゴザイマセスカ

○廣瀬土木局長 ソレハ技術課長カラ申上ゲマス  
○幹事(鈴木第二技術課長) 修築ノ計畫ノ大體ノ方針ト云ヒマスカ、是ハ港ノ特質ニ依リマシテソレノノ違フノデアリマスルガ、沿岸航路ニ從事シテ居リマス先ヅ二、三千噸ノ船ハ、少クトモ入レルヤウニシタイト云フヤウナ大體ノ標準デアリマスルガ、ソレハ先程申シマシタヤウニ港ノ特殊性ニ依リマシテ、必シモサウ行ツテ居ナイ港モアリマス

○廣瀬土木局長 先程本會議デ參謀本部ノ後宮少將カラ御話ガアリマシテ御答申上ゲマセヌデシタ

九

ガ、洞海湾ノ問題ト、ソレカラ關門ノ問題ニ付キマシテ私ノ方ノ事ヲ申上ゲマシテ、陸軍ノ方デ御意見御希望ガアリマシタラ尙ホ承ツテ置キマスレバ、將來ノ爲非常ニ結構ダト思ヒマス、就キマシテハ私ハ此ノ機會ニ一寸申上ゲタイト思ヒマス、洞海湾ノコトニ付キマシテハ、是ハ第二種重要港灣ニナツテ居リマス、併シアノ邊ハ非常ニ工業ガ發達シテ居リマスガ、航路ノ關係等ハ狭ク又淺イノデ非常ニ工合ガ惡イ、是ハ何トカシナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘテ居リマス、ケレドモ之ニ付キマシテハ第二種重要港灣ノ性質上、地方團體ガ之ヲ計畫スル、サウシテ國ガ援助スルコト云フ建前ニナツテ居リマスカラ、此方針デ福岡縣ト能ク相談ヲシナケレバナラヌト思ツテ、段々其ノ方ニ向ツテ進ミツ、アリマス、未ダ何時カラドウスルト云フヤウナコトニハ相成ツテ居リマセスガ、内務省ニ於ケル航路ニ關スル計畫ト云フヤウナモノハ、私ノ方ノ技術課ニ於テ二三ノ案ヲ有ツテ居リマス、之ニ付キマシテハ必要ガアレバ御説明申上ゲテモ結構ダト思ヒマスガ、案ハ有ツテ居リマスガ、マダ實行ノ域ニハ入り兼ねテ居ルノデアリマス、併ナガラ其ノ必要性ハ十分ニ吾々モ承知致シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ取急イデ研究ヲシ、何等カ方法ヲ樹テタイトハ思ツテ居リマス

ソレカラ關門海峡ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ第一期工事ト致シマシテ、明治四十三年カラ昭和三年迄一千四百餘萬圓ヲ投ジマシテ、航路ハ大體水深十米ト云フコトニ致シマシテ、尙ホ門司、下關ノ兩港ノ改修ヲ實行致シマシタ、併シマダ十米ノ水深デハ甚ダ心許ナイト云フノデ、十二米ニシヤ

ウト計畫シタノデアリマスケレドモ、ソレデハ非常ニ經費ガ掛ルト云フノデ、十一米ニシヤウト云フコトデ、第二期計畫トシマシテ十一米ノ浚深ヲ實行シツ、アリマス、ケレドモ是ハ非常ニ財政ノ關係ガ難シイノデアリマシテ、第二期工事トシテ所要額ガ千七百餘萬圓アリマスガ、之ヲ一氣ニ繼續費トシテ成立スル譯ニ行キマセスデ、毎年或ル程度ノ金ヲ大藏省カラ貰ヒマシテ仕事ヲシテ居リマス、本年アタリハ四十萬圓位シカアリマセスケレドモ、逐次ニ進メテ居リマス、甚ダドウモ心許ナイヤウナ感ジヲシテ居ル譯デアリマス、大體ソナヤウナ事ニ相成ツテ居リマスガ、陸軍ノ御希望ノ點デモアリマシタラ此際承ツテ置キタイト思ヒマス

○後宮淳君 若松港ノ港口水道ノ浚深擴張並ニ港内ノ浚深ノコトヲ只今伺ツタノデアリマスガ、其ノ具體的ノ方法ニ付テ、何時カラ出來ルト云フコトニ付テハ今御推測出來マセスカ

○廣瀬土木局長 其ノ具體的ノ何時カラヤルト云フコトマダ進行シテ居リマセス

○後宮淳君 御話ヲ伺フト相當込入ツテ居ルサウデスネ

○廣瀬土木局長 彼處ハ築港會社ガアリマシテ中々込入ツタ事情ガアルヤウデス、其ノ點ナドモ色々考慮シテ居リマス

○後宮淳君 ソレカラ是カラノ戰爭ハ非常ニ大キクナリマスノデ、國家總動員ノコトヲ考ヘマスト、現在ノ施設ノ儘デハ直チニ錯誤ヲ生ジヤセスカト云フコトヲ非常ニ慮レテ居リマスノデ、成ベク早く案ヲ具體化スルコトニ付テ御盡力ヲ御願シタイト思ヒマス、ソレカラ關門海峡ノコトハ是亦非常

ニ重要事項デアリマスガ、只今第二期計畫ノ千七百五十萬圓ノ豫算ニ對シテ、ソレガ四十萬圓シカ取レナカツタト云フコトヲ伺ツタノデアリマスガ、何か他ノ方法ニ依ツテ資金ヲ得ルト云フ途ハ考ヘラレナイモノカ、ソレハ何か御考ニナツテ居ル點ハゴザイマセスカ

○廣瀬土木局長 關門海峽ノ問題ニ付キマシテハ第二期工事トシテ千七百餘萬圓要シマス、是ハ昭和四年カラデアリマシテ、毎年四十萬圓トカ五十萬圓トカ七十萬圓トカ云フヤウナ工合ニ貫ツテ、今日マデ大藏省カラ約二百三十一萬圓ダケ貫ツテ居リマス、今年ハ四十萬圓デアリマスガ、既ニ二百三十萬圓バカリノ金ヲ貫ツテ毎年實行致シテ居リマス、併シドウモ私ノ方ノ土木局モ別ニ金ヲ有チマセヌノデ、矢張り大藏省カラ貫ハナケレバ仕方ガナイト云フヤウナ事情ニナツテ居リマス、ソレカラ洞海湾ノ方ノ問題ニ付テモ色々御話ノ通り、私共ノ方デモ彼處ノ水路ガ淺イ爲ニ非常ニ不便ナ事ガ多イト云フコトモ聞イテ居リマスシ、又一朝事有ル時ニモ非常ニ不便デアルト云フコトモ聞イテ居リマスカラ、地方廳トモ能ク相談ヲ致シテ居リマス、併シ是亦五百萬圓ヲ要スル問題デアリマシテ、中々難シイノデアリマス、ドウモ別ニ良イ考モアリマセヌガ、陸軍ノ御後援ヲ仰ギタイト思ヒマス

○後宮淳君 此處デ色々ナ事ヲ申シマシテモ解決ガ着キマセヌ、別ニ當局トシテ事務的ニ研究スルコトニシテ戴キタイト思ヒマス

○小野彌一君 關門海峽ノ問題ガ出マシタノデ、海軍ノ希望ヲ申上ゲタイト思ヒマス、海軍ト致シマ

シテハ、部埼東方ノ常航路ガ現在干潮面以下九米乃至十米デアリマスガ、コレデハ海軍艦船ガ何時デモ通レルト云フ譯ニハ行キマセヌ、大艦ハ滿潮時、一番潮ノ高イ時ヲ見テ通ラナケレバナラナイヤウナ狀況デアリマス、斯ノ如キ狀況デアツテハ、イザト云フ場合ニ非常ニ支障ヲ起シマスカラ、工事ノ關係ハドウ云フヤウニナツテ居ルカ存ジマセヌガ、成ベク部埼東方ノ常航路ノ淺イ方面ヲ、干潮面以下十一米ニ浚深スルヤウナ工事ヲ、早クヤツテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ置キマス

○幹事(鈴木第二技術課長) 部埼沖ノ東方ハ特ニ淺クナツテ居リマスガ、アレハ下ガ泥デアリマスルカラ、先ヅ岩磐ノ淺イ所ヲ掘ツテヤツテ居リマス、アノ部分ダケハ後へ殘シテアリマスガ、多少淺クナツテ居リマス、サウシテ第二期ノ工事費ヲ年々澤山取レマスレバ、東部ノ浚深土量ノ大量ノ所ニ手ヲ着ケルコトモ出來マスケレドモ、只今ノ僅カナ金デハ、ア、云フ大量ノ土量ノアル所ニハ一寸手ヲ着ケ兼ネルヤウナコトニナツテ居リマス、ソレヨリモ局部的ニ淺イ岩ガチヨイ、ゴザイマスカラ、ソレヲ取リマスレバ、其ノ附近ガ比較的深イト云フヤウナ所デアリマスレバ、工費ガ割合ニ少クテ濟ム譯デアリマス、ソレデサウ云フヤウナ所ヲ當局ハ主トシテヤツテ居ル積リデアリマス

○小野彌一君 海軍トシテ見テ居リマスルコトハ、關門海峽デ何處ガ關所カト申シマス、詰リ部埼東方ノ常航路ノ淺イ所ガ關所ノヤウニナツテ居ルノデゴザイマス、色々豫算、其ノ他工事ノ都合モアリマセウケレドモ、此常航路ノ淺イ所ハ是非大艦ガ潮時ニ拘ラズ、何時デモ通レルヤウニ、成ベ



ク速ニ浚深セラレルヤウニ希望致シテ置キマス

一四

○香坂昌康君 此三港ニ付キマシテハ、十分ノ御調べガアリマシテ、異議アリマセスガ、關係ガナイ  
港灣ニ付テ御話ガ出マシタカラ、私モ一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス、東京港及横濱港ノ兩港ニ關  
係シテ居ルコトデアリマスルガ、京濱運河ノコトデアリマス、京濱運河ニ付キマシテ、内務省デハ  
只今ドウ云フ御考デアリマセウカ、只今民間カラ出願致シテアルノデアリマスルガ、私達ノ希望ト  
致シマシテハ、第一ニ京濱運河ニ付テ、實行方策トシテドウ御考ニナツテ居ルカ、即チ國デ之ヲヤ  
ラレルト云フ御考デアルカ、或ハ又地方ノ團體、公共團體ガヤルノガ適當ト御考デアルカ、或ハ全  
ク之ヲ民間ニ委セテ置カレルト云フ御考デアルカ、又運河ノ目的ヲ確定スルト云フコトガ必要デア  
ラウト思フノデアリマス、例ヘバ解航路トスルカ、或ハ本船ノ航路トシテ、之ヲ計畫スルノガ適當  
デアルカ、斯ウ云フヤウナ大方針、大體ノコトニ關スル當局ノ御意見ガ伺ヘレバ大變幸セダト思フ  
ノデアリマス、又京濱運河ガ出來マシタナラバ、海ニ寄リマシタ方面ニ新シイ道ガ出來ルノデアリ  
マスカラ、矢張り土木會議デ問題ニナツテ居リマスル京濱間ノ國道ノ補助道ノ完成ト云フコトニ  
モ、非常ニ好都合ダト思ツテ居リマス、此事ニ關スル大體ノ御方針ト申シマスルカ、御研究ト申シ  
マスルカ、サウ云フコトガ伺ヘレバ非常ニ幸セダト思ヒマス

○廣瀬土木局長 京濱運河ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、實ハ腹藏ナイコトヲ申上ゲマスト、マ  
ダ此問題ニ付テハツキリト斯ウナケレバナラヌト云フ相談モ致シテ居リマセスノデアリマス、併シ

私共ノ考ト致シマシテハ、京濱運河ニ付テハ御承知ノヤウニ、沿革的ニ申上ゲマスト、國デヤラウ  
ト云フコトヲ一二度考ヘマシテ、大藏省ニ豫算ヲ要求シタコトモアルノデアリマス、隨ヒマシテ出  
來レバ國デヤルト云フコトガ宜カラウカト云フヤウニモ考ヘテ居リマスガ、併シ今ノ所中々是ハ困  
難ナ問題デアラウ、斯ウ思ツテ居リマス、隨ヒマシテ之ヲ何處デドウスルカト云フヤウナコトハ、  
ハツキリ今申上ゲル譯ニハ行キ兼ネルノデアリマス、唯御話ノヤウニ、京濱間ノ今日ノ交通狀況ヲ  
緩和スル爲ニ、第二期京濱國道ヲ考ヘ、其ノ外色々ノ連絡道路ヲ考ヘルト云フヤウナコトニナリマ  
スト、京濱運河ヲ造レバ、同時ニ京濱運河ニ依ツテ相當ニ埋立地等モ出來マシテ、色々ナ點ニ於テ  
京濱間ノ連絡ヲスルノニ利便ガアルト云フコトヲ考ヘテ、是ハ非常ニ重要ナ問題デアリシ、何トカ  
考ヘタイトハ思ツテ居リマス、ケレドモ今ノ所斯ウ云フ工合ニト云フヤウナコトヲ明瞭ニ申上ゲル  
譯ニ參リマセスノデアリマス、今研究ヲ致シテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマス

○香坂昌康君 只今ノ京濱運河ノ點ハ重要ナ問題デアリマスルシ、土木局長ノ仰セノ通りダラウト思  
ヒマスガ、ドウカ成ベク早ク御研究ヲ願ツテ、大方針ヲ確定シテ戴キマシタナラバ、非常ニ幸セダ  
ト思ヒマス、ソレカラ序デニ申上ゲルノデアリマスガ、東京港ノコトニ付キマシテモ、昨年ノ一月  
ノ調査會ニ於キマシテ保留事項ニナツテ居ルノデアリマス、東京港ノ工事ノ進捗狀況カラ致シマシ  
テ、成ベク早ク保留事項ノ御解キヲ願ヒタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、此點ニ付テモ御含ミヲ  
願ヒタイト思ツテ居リマス

一五

○委員長(子爵裏松友光君) 何か他ニ御質疑ガゴザイマセスカ——御質疑ガナケレバ討論ニ入りタイ  
ト思ヒマス

一六

(「賛成」賛成「ト呼ブ者アリ」)

○池田秀雄君 私モ原案ニ賛成致シマス、唯執拗イヤウデゴザイマスガ、唐津港ヲ此次ノ、最近ノ機  
會ニ於テハ是非御指定ヲ戴キタイト云フ希望ダケヲ申上ゲマシテ、賛成致シマス

○委員長(子爵裏松友光君) 直チニ採決ニ入りマス、八戸港、飾磨港、及ビ宇部港、之ヲ重要港灣ニ  
選定スルヲ適當ト認ム、右可決シテ御異議ゴザイマセスカ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長(子爵裏松友光君) 全會一致ヲ以テ可決ニ相成リマシタ

○議案港第二號指定港灣改良計畫ニ關スル件

○委員長(子爵裏松友光君) 次ハ議案港第二號ヲ議題ニ供シマス、直チニ質疑ニ入ルコトニ致シマス

○塚本清治君 此問題ニ付キマシテ、速記ナシニ碎ケテ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○委員長(子爵裏松友光君) 然ラバ速記ヲ中止致シマス

(速記 中止)

○委員長(子爵裏松友光君) ソレデハ速記ヲ開始致シマス

○香坂昌康君 先刻ノ本會議ニ於ケル土木局長ノ御話デ、何か之ニ對スル御腹案ガアルヤウニ伺ツタ  
ノデスガ、此際御示シテ願ツタ方ガ、議事ノ進行上宜シクハナイカト思ツテ居リマスガ、ドウデス  
カ

○廣瀬土木局長 只今ノ御話デ、土木局ノ腹案ト申シマシテモ、別ニ是レト申シマスルモノハアリマ  
セスノデスガ、御手許ニ差上ゲテアル指定港灣ノ補助ニ付テノ選定標準ト云フモノガゴザイマス  
ガ、之ヲ一寸御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、實ハ指定港灣ト申シマスルモノガ全國ニ三百三港ゴザイ  
マス、其ノ中デ六十六港ハ現ニ補助ヲ受ケマシテ、或ルモノハ完成ヲシ、或ルモノハ進行中デア  
ルト云フヤウナ實情ニ相成ツテ居リマス、ソレデ残りノ指定港灣ニ付キマシテ、全部ニ向ツテ補助ノ  
政策ヲ採ルト云フヤウナコトハ少シ濫ニ流レ過ギハセスカ、矢張り或ル程度ノ限定ヲ置イテ行カナ  
ケレバイカヌノダト云フ考カラ、大體此處ニ差上ゲテアリマス選擇標準ト云フヤウナモノヲ中心ニ  
考ヘマシテ、是等ノ標準ニ合フモノヲ先ヅ選ンデ見タラドウカト云フコトデ、選ンデ見マスト、此  
標準ニ合フモノガ百五十四港、其ノ中六十六港(註、内十港ハ標準ニ該當セズ)ハ既ニ濟ンデ居ル  
形ニナツテ居リマス、残りノ九十八港ト云フモノガ大體目標ニナル、而モ九十八港ノ中デ、確カ四  
十港位ガ將來仕事ヲヤツテ大イニ補助ヲ貰ハナクテハイカヌノダラウト思ヒマス、之ニ要スル經費  
ハ、約千二百萬圓位ヲ要スルカト思ヒマス、其ノ外現在施工シツ、アル港ニ付キマシテ不足ノ金モ  
アリマスカラ、是等ヲ合セマシテ、新シク著手スルモノト、今マデヤツテ居ルモノデ不足ノモノヲ

一七

追加シタリ、ソレカラ尙ホ現ニ決ツテ居ルモノデ將來使フモノヲ全部合セマシテ、約二千五百萬圓位ノ金ガ掛カル譯デアリマス、マア其ノ位ノ程度デ、此位ノ標準ヲ決メテ、嚴選ヲシテ行ケバ、サウ濫ニ流レルコトモナク、相當ニ有力ナルモノトシテ取扱ツテモ宜イノヂヤナイカ、之ニ依ツテ國家トシテ補助ノ政策ヲ樹テルト云フコトガ、先ヅ此際ハ妥當デハナイダラウカト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リマス、ソレデアリマスカラ、特別ノ法規ト申シマシテモ、別ニアリマセヌノデ、矢張り或ル程度ノ補助ヲシテ、サウシテ港灣ノ完成ヲ早ク、又相當ナモノニスルト云フコトノ御趣旨ノ御決議ヲ願ツタラドウカト思ヒマス

○原田貞介君 只今ノ仰セノ千二百萬圓ト云フ工費ハ、其ノ中ドウ云フ率デ補助ニナリマス御計算デアリマスカ

○廣瀬土木局長 二分ノ一ノ補助ト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ工費トシマシテハ、其ノ倍ニナル譯デアリマス

○原田貞介君 重要港灣ト差ガナイト云フコトニナリマスカ

○廣瀬土木局長 重要港灣トハ補助ニ付テハ差ハゴザイマセス、唯取扱ガ餘程輕クナルト云フコトニナルノデアリマス

○原田貞介君 分リマシタ

○廣瀬土木局長 ソレカラ工費ナドニ付キマシテモ、餘程小サイ港ニナリマセウシ、色々又違ツタ

所ガアラウト思ヒマス  
ソレデハ私ノ方ノ答申ノ案トデモ申シマスカ、ソレヲ御手許ニ廻シマスカラ、一寸ソレヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス

○香坂昌康君 其ノ間ニ此處ニ參考トシテ御配付ニナリマシタ指定港灣調ノ中デ、小サイコトデアリマスガ、一寸御訂正ヲ願ヒタイノデアリマス、九年度マデノ竣工ノモノトシテ東京ノ岡田港ガ入ツテ居リマスガ、是ハマダ九年度ハ竣工シナイノデアリマシテ、更ニ追加補助ヲ願フノデアリマスカラ、ドウカ是ハ御訂正ヲ願ツテ置キマス

○廣瀬土木局長 先程申上ゲマシタ「國庫補助指定港灣選擇標準」是ハ矢張り相當重要ナモノダト思ヒマス、之ニ付テ御考デモゴザイマシタラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○後宮淳君 只今仰セニナリマシタ「國庫補助指定港灣選擇標準」ノ一番末項ニ掲ゲテアリマス「其ノ他地理的關係上重要ナルモノ」ト云フコトガゴザイマスルガ、此地理的關係上重要ナルモノト云フ中ニハ、國防上重要ナルモノモ含ンデ居ルト解釋シテ差支ゴザイマセスカ

○廣瀬土木局長 ソレハ勿論此中ニ入ルモノト解釋致シテ宜シイト思ツテ居リマス

○小山谷藏君 只今土木局長ヨリ指定港灣ノ補助ノ御腹案トデモ申スベキ御説明ガアツタノデアリマス、即チ工費ノ二分ノ一位ヲ國庫カラ補助シテヤツテ行キタイ、斯ウ云フヤウナ御腹案ノヤウニ伺ヒマシタガ、惟フニ此取殘サレタル指定港灣、更ニ政府ノ立場カラ施設ヲ促進シタイト考ヘルモノ、

皆デ百何十港カオアリノヤウデアリマス、是等ノモノハ指定港ト、名前ハ立派デアリマスケレドモ、地方的實情ヲ考ヘマス、極メテ貧弱ナ町村ニアル、サウ大キナモノデハゴザイマセス、隨テ工事等モ巨額ヲ要スルガ如キモノハ、半額ノ補助デハ果シテ其ノ地方ガ半額ノ負擔ニ堪エ得ルヤ否ヤト云フコトハ大分ムヅカシイ問題ダト思フデアリマス、内務省デハ半額補助シテヤレバ、其ノ地方ガ後トハ自分デヤツテ行ケルト御考ニナツテ居ルノデアリマセウカ、昭和七年以來、所謂土木事業デ六十六港カ既ニ御ヤリニナツタガ、ソレニ對シテハ確カ七割五分ノ補助ヲ與ヘテ、アト二割五分ハ縣ト關係町村ノ負擔デヤツタヤウニ思フデアリマス、是ハ土木匡救事業トハ自ラ性質ヲ異ニシテ居リマスケレドモ、曩ニ仕事ヲシタ所ハ七割五分ヲ貰ツテ、今取殘サレタモノハ半分ダト云フコトデハ、何ダカソコニ地方ノ負擔ニ於テ、地方ノ苦痛ガ多イヤウニ思フ、ソレデモ若シ地方ガソレニ堪エ得ラレルナラバ洵ニ結構デアリマスケレドモ、ドウモ私ノ大觀致シマシタ地方ノ財政狀況ハ、サウ云フ負擔ヲ地方ニ負ハセルト云フコトハ少シムヅカシイノデハナイカト思ヒマス、内務省ノ此點ニ關スル御見込ハ如何デアリマセウカ

○廣瀬土木局長 只今補助ノ割合ニ付テ御質疑ガゴザイマシタガ、是カラ工事ニ新タニ取掛ラウト云フ見込ノモノハ、此標準ニ依リマシテ選バレル九十八港ノ中約三十九港位デアリマス、是等ノモノニ付テノ補助ノ割合ノコトハ、御心配ノ點ハ御尤モト思ヒマスガ、大體コンナ工合ニ考ヘテ居リマス、指定港灣ノ實際ノ仕事ニ當ルノハ、原則トシテ府縣ガ當ルト云フヤウニ考ヘテ居リマス、除外

例トシテソレハ市町村モアリ得ルノデアリマス、大體ニ於テ府縣ガ此工事ニ當ルモノト云フヤウニ考ヘテ居リマス、隨テマア相當ニ財政ノ能力モアル、ソレカラ又指定港灣ノ改修ヲヤルト云フヤウナコトハ、相當ニ矢張り地方ニ利益ガアルト云フ確信ノ下ニ行ハレルノデアリマスカラ、マア二分ノ一ノ補助デ結構デハナイカ、斯ウ云フヤウナ工合ニ考ヘテ居リマス、災害ノ豫防デアルト云フヤウナ河川ノ改修デサヘモ、矢張り二分ノ一デ行ク例ガ相當ニ多イノデアリマス、然ルニ是ハ地方ニ於テハ非常ニ利益ニナルト云フ港灣ノ改修デアリマスカラ、苦シクテモ此位ノ辛抱ハシテ貰ハナケレバナルマイト思ヒマス、ソレカラ匡救事業ノ時ハ仰セノ通り七割五分ノ補助ガゴザイマシタ、是ハ町村ノヤツタ場合ニ於テハ七割五分デ、府縣ノ場合ニハ矢張り二分ノ一ノ補助デヤツテ居リマス、マア出來得ル限リ補助ノ厚イ程、地方トシテハ宜イ譯デアリマスガ、唯併シ餘リ濫ニ流レルヤウナ形ニナツテモドウカ、殊ニ他ノ重要港灣ニ於テモ二分ノ一デアリマスカラ、ソレト同ジニナレバ先ヅ結構デハナイカ、斯ウ云フ工合ニ考ヘテ居リマス

○太田丙子郎君 此標準ニ付テ私聽キ漏ラシタカモ知リマセスガ、一寸伺ヒタイト思セマス、國庫補助指定港灣選擇標準トシテ、出入船舶噸數一ケ年百萬噸以上、出入貨物噸數一ケ年十萬噸以上、出入貨物價額一ケ年五百萬圓以上トナツテ居リマスガ、是ハ各項ノ一ツニ該當スレバ宜イノデスカ、或ハ三項トモ該當シナケレバナラナイノデスカ

○廣瀬土木局長 各項ノ一ツニ該當スレバ宜イ、全部ニハ當ラヌデモ宜イノデス

○太田丙子郎君 サウスルト云フト、例へばサウ云フ港ハナイカモ知レマセスガ、或ル港ニナルト、一泊シテ船舶ハ澤山入ルケレドモ、貨物ナンカハ出入ガ極ク少イト云フヤウナ所モアル、例へば連絡船ガ出入スルヤウナ所ハ、出入船舶噸數ハ非常ニ上ガル、併シ實質的ニ港ノ設備ヲ要求スル點ニ於テハ違ツテ來ルト思ヒマスガ、是ハドウ云フモノデセウカ

○幹事(雪澤港灣課長) 今御話ノヤウナ港ハサウ云フ意味ニ於テ、兎ニ角非常ニ頻繁ニ船舶ガ出入スルト云フ意味ニ於テ重要デヤナイカト思ツテ居リマス

○金光庸夫君 此選擇標準ニ付テハ、御諮問ノ趣旨ハ大體分ツテ居リマスガ、既ニ質問モナサツテ居ルヤウデアリマスカラ、私モ一寸御質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス、是ハ十年以内トカ、五年以内トカ云フコトデ、各年度ヲ書イテ置ケバ宜イト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御見込ハドウデスカ

○廣瀬土木局長 御答致シマス、御話ノヤウニ十年以内ニ著手シテ、何年以内ニ、十五年以内ニ終ルトカ、二十年以内ニ終ルト云フヤウナコトモ考ヘテ見マシテ、色々研究致シテ見マシタ、又道路部會、河川部會ニ於テハ大體サウ云フ風ナ傾向ガアルノデアリマス、唯實際ニ當リマス云フト、中々豫定通りノ進行ガ困難ナノデアリマス、併シソレデモ河川ノヤウナモノデ、災害ト云フヤウナコトノ起リ得ルモノハ、相當ニ強クヤツテモ宜イト思ヒマスガ、此指定港灣ト申シマス、其ノ上ニ重要港灣ガ二ツモアリマシテ、其ノ下ニ指定港灣ガ付クノデアリマスカラ、何ケ年ニヤツテシマフンダト云フヤウニ餘リ強ク出ルノモ如何カ、ソレヨリモ財政ノ都合ト睨ミ合セテ、圓滑ニ行ケルヤウニ

考ヘルノモ一ツノ方法デヤナイカト云フノデ、斯ウ云フコトニ致シテ居リマス

○金光庸夫君 能ク分リマシタ、サウ致シマス、此答申案デ完璧ニ近イモノダト思ヒマス、極メテ簡單ナ答申案デアリマスカラ、御質問ガアレバ述べラレテモ宜シイデセウガ、大體此案デ御採決ニナツテ如何ナモノデゴザイマセウカ

○委員長(子爵裏松友光君) ソレデハ書記官ヲシテ答申案ヲ朗讀致サセマス

(雪澤幹事朗讀)

議案港第二號指定港灣改良計畫ニ關スル件

地方ノ單獨經營ニ委セラレタル指定港灣中近時著シク其ノ重要性ヲ増大シタルモノアルモ地方單獨ニテ改良工事ヲ施行スルコト困難ナルヲ以テ國ニ於テ之カ改良ヲ助成スルコトヲ必要ト認メ既ニ國ニ於テ昭和七年度以降助成シ來リタル六十六港中昭和九年度迄ニ工事完成ニ至ラサル四十五港ニ對スル補助ヲ繼續スルト共ニ其ノ他ノ斯種港灣ニシテ改良ヲ要スルモノニ對シテも國庫ニ於テ工費ノ二分ノ一ヲ補助シ以テ其ノ改良ヲ助成スルモノトス

○委員長(子爵裏松友光君) 之ニ付テ何カ御質問ガアリマスカ

○小山谷藏君 昭和七年以來六十六港ヲ補助シテヤツテ來タノダガ、マダ完成シナイモノガ四十五港アルト云フコトデアリマスガ、其ノ四十五港ノ工事ノ繼續ニ付テハ、既ニ昭和十年度ノ豫算ニ御要求ニナツテ、大藏省ノ御承認ニナツテ居ルモノモ含ンデ居ルト御察シ致シマスガ、アレハドウ云フ

コトニナツテ居リマスカ、一寸伺ヒタイト思ヒマス、尙ホソレニ關聯シマシテ、四十五港ノ中、昭和十年度若クハ十一年度、即チコ、一兩年ノ中ニ工事ノ完成ノ見込ノモノモオアリカト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御説明ヲ御願シマス

○廣瀬土木局長 四十五港ノ將來ノ豫算ニ付キマシテハ、既ニ要求ヲ致シマシタ、サウシテ大藏省ト致シマシテハ、十年度ノ豫算ニモ相當額ヲ認メテ居リマス、尙ホ後年度ニ引續キマシテ豫算外國庫負擔ノ契約ノ形式ニ於テ認メラレルコトニナツテ居リマス、ソレカラ尙ホ明年度及ビ明後年度ニ完成スル港モ相當アリマス、其ノ數ハ今取調中デスカラ一寸御待チヲ願ヒマス

○小山谷藏君 今御調べ中ニ、私ガ此質問ヲ致シマシタ趣旨ヲ付加ヘテ置キタイト思ヒマス、此四十五港ヲ尙ホ後年度ニ繼續シテ近ク完成スルモノガ相當多數アルモノト御察シスルノデアリマスガ、ソレガコ、一兩年ノ間ニ完成ヲ致シマシタ後ニハ、此六十六港以外ノ、内務省ニ於テ重要ナリト認メタ他ノ指定港灣ニ付テ、更ニ仕事ヲ移シテ行クト云フ餘地ガドノ位アルカト云フ、其ノ見當ヲ伺ヒタイト思ヒマス、今四十五港工事中デアリマスガ、其ノ中ノ大部分ガ完成スルト云フト、其ノ後ニ於テモ、將來四十モ五十モノ港ノ仕事ヲ手ヲ著ケテ行ク御意向ガアリマスマヤ否ヤ、サウ云フヤウナ御心持ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス

○廣瀬土木局長 四十五港ノ中十年度ニ濟ミマスモノガ二十一港、十一年度ガ七港、十二年度以降ガ十七港ト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ尙ホ先程御質問ノ御趣旨ハ、將來六十六港ノ工事

ガ濟ンデシマツタナラバ、ドウ云フ工合ニスルノダト云フコトノヤウニ伺ヒマスガ、ソレハ其ノ時ノ財政ノ都合モアリマセウガ、現ニヤツテ居ルヤウニサウ一度ニ澤山ヤルト云フヤウナコトハ困難デハナイカ、斯ウ思ツテ居リマス

○塚本清治君 國庫補助指定港灣ト云フモノヲ、此處ニ御示シニナツタ參考ノ書類ノ標準ニ依ツテ、從來指定セラレ來ツタノデスカ、此答申案ノ參考案トシテ御示シニナツタ全文ヲ見マス、要スルニ當局並ニ土木會議ノ港灣部會ト云フヤウナ、狭イ範圍ノ人達ニハ約束ノヤウナ言葉デ意味ハ通ジマスルケレドモ、動モスレバ主觀的ノ觀念デアツテ、第三者ニハ客觀的ニ見テ分リ惡イヤウナ嫌ヒガアルヤウニ思フノデアリマス、モウ少シ客觀的ニ普通ノ人ガ見テモ分ルヤウナ言廻シニ私ハシタイト思フ點カラ伺フノデスカ、今日マデ所謂指定港灣選擇標準ニ依ツテ指定セラレタノガ、何時頃カラ始ツテ、今日マデ幾ツ指定ニナツテ居リマスノデスカ、伺ヒタイト思ヒマス

○廣瀬土木局長 御答致シマス、從來指定港灣ノ指定ニ付キマシテハ、大正十一年ニ内務省ノ訓令デ指定ヲ致シマシタ、其ノ指定ノ内務大臣ノ内規ト申シマセウカ、或ハ内規的標準トデモ申シマスカ、標準ヲ決メテ指定ヲ致シマシタ、即チ出入船舶三十萬噸以上、貨物噸量五萬噸以上、價額ガ三百萬圓以上、是等ノ各項ノ一ツニ當リマスレバ宜イト云フコトノ原則ニナツテ居リマス、尙ホ特例モ認メラレテ居ルノデアリマス、サウシテ大正十一年ニ初メテ決メラレマシテ、ソレカラ逐次ニ増加ヲ致シマシテ、現在三百三港ト云フコトニナツテ居リマス

○塚本清治君 サウシマス、此處ニ御示シニナツテ居リマスル國庫補助指定港灣選擇標準ハ、從來ノ標準トハ違ツタ新ナル標準ヲ御設ケニナラウトスルノデスカ、ソレトモ既ニ此標準ニ改ツテ居ルノデスカ

○廣瀬土木局長 實ハ指定港灣ノ標準ハ從來通りデ、其ノ指定港灣ノ中デ補助ヲ受ケルモノハ今度新タニ此標準ニ依ツテヤツテ行カウ、斯ウ云フノデアリマス、ソレデアリマスカラ從來ノ指定港灣ノ標準ヨリモ甚ダキツイ標準ニナツテ居ルノデアリマス、詰リ重要性ノ多イモノト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス

○原田貞介君 只今段々御話ヲ承リマス、重要港灣ト今度ノ指定港灣ト云フモノ、差ハ殆ドナイコトノヤウニ考ヘラレマスガ、ドウ云フ點ガ違ヒマスカ

○廣瀬土木局長 重要港灣ト指定港灣トニ付キマシテハ、矢張り非常ニ違フヤウニ當局デハ心得テ居リマス、ソレハ第一ニハ非常ニ規模ガ違フ、前ニ申上ゲマシタヤウニ、重要港灣ハ地方的ニ見テ、而モ廣イ意味ニ於ケル地方的ニ見マシテ、大體一府縣ニ一ツ、マア非常ニ大キイ所ニナツテ二ツ位ヲ見マシテ、サウシテ其ノ地方トシテハ主ナル重要ナル港アルト云フヤウニ見テ居リマス、隨テ規模ハ大キナモノヲ選ブト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ尙ホ重要港灣ニ付キマシテハ、第二種重要港灣ニ付キマシテハ、取扱ト致シマシテモ非常ニ嚴選主義ヲ採リマシテ、一々此港灣部會ニ掛ケテ御選定ヲ願ヒ、此設計ニ付テモ一々此處デ御審議ヲ願フト云フコトニ相成ツテ居リマス、ソ

レカラ第二種重要港灣ニ付キマシテハ、今マデモ御承知ノ通り内務省自身ガ一々世話ヲシテ、工事ヲ直接施行スルト云フマデニ進ンデヤツテ居ルノデアリマシテ、今後モ此今マデノ慣例ヲ追ツテヤツテ行カウト思ヒマス、唯補助ノ割合ニ付テハ兩方トモ二分ノ一デアリマスカラ、其ノ點ハ同ジダト思ヒマスガ、其ノ外ノ取扱ニ付テ、餘程ソコニ意義ガ違ツテ居ルヤウニ當局デハ考ヘテ居リマス

○塚本清治君 サウシマス、所謂指定港灣ト云フノハ必ズシモ補助ノ爲ノ指定デハナイノデスネ、指定港灣ノ意味ハドウ云フ意味デスカ

○廣瀬土木局長 指定港灣ノ意味ハ斯ウ云フコトデゴザイマス、重要港灣ニ付キマシテハ、内務省ガ非常ニ手ヲ入レテ、サウシテ監督ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、其ノ他ノ港ハ放任シテ置イテ宜イカト申シマス、サウモ參ラスノデアリマス、地方ノ港ノ中デハ放任シテモ宜イモノモアリマスルガ、相當ニ矢張り内務省ガ見テヤラナイトイケナイ、殊ニ港ニ付テハ地方廳ニ於テモ分ラナイコトガ多イヤウデアリマス、ソレデ港ニ關スル改修ノ工事、其ノ他港ニ影響スル重大ナル工事ハ、地方ニ勝手ニヤラセルト云フコトハ、非常ニ危険デアルト云フヤウナ見地カラ致シマシテ、大正十一年ニ訓令ヲ出シマシテ、其ノ工事ニ付テハ一々内務大臣ノ監督ヲ受ケサセル、詰リ工事ニ關スル監督ト云フコトヲ受ケシメル爲ニ方案ヲ設ケマシテ、ソコデ生レマシタノガ指定港灣デアリマシテ、補助トハ關係ガナイノデアリマス、今度ハ更ニ指定港灣ノ中デ有力ナルモノニ對シテ補助ノ方法ヲ講ジタ

イ、ソレハ最近ノ指定港灣ノ重ダツタモノハ非常ニ重要ニナツテ來タカラ、此點ヲ見テヤラウ、ソレカラ尙ホ重要ニナレバ或ハ第二種重要港灣ニ入ルト思ヒマス、勿論第二種重要港灣ト指定港灣ノ上ニハ、ハツキリト何噸以上ハ第二種重要港灣ニスル、何噸以下ハドウダト云フ區別ハ致シテ居リマセス

二八

○太田丙子郎君 先程荷物ガ少クテ、即チ客船デ、而モ船舶ガ非常ニ出入スル、ソレガ必要ダト云フ御明答ヲ受ケテ能ク分リマシタガ、一寸或ハ誤解ガ起ルカモ知レマセスカラ、モウ一遍尋ネテ見タイト思ヒマス、例ヘバ此表ニ依リマス、別府ノ港ハ入港船舶噸數ハ、汽船ガ百五萬三千三百三十一噸、帆船ガ一萬九千九百六十噸、合計百七萬三千九十一噸、アノ港ハ客船ガ一日ニ可ナリ入ツテ來ルト云フノデ、別段大シタ貨物モナイガ、噸數カラ見レバ相當ノ地位ノ所ヲ占メテ居ル、矢張りア、云フ港ニ向ツテ御當局デハ補助ヲ出シテ、施設シヤウト云フ御考ガアルノデスカ

○幹事(雪澤港灣課長) 先程局長カラモ申上ゲマシタヤウニ、指定ヲ致シテ居ツテ手ヲ著ケナイモノガ九十八港アリマス、其ノ中カラ約四十港ガ施設ノ必要ガアリマス、アレハ其ノ中ニハ入ツテ居ラスノデアリマス、別府ノ港ハアノ程度デ宜カラウト云フヤウニ、當局トシマシテハ考ヘテ居リマス

○太田丙子郎君 サウシマスルト、出入船舶噸數一ケ年百萬噸以上ノ港灣ハ、必ズシモ補助ヲヤルト云フコトニハ御決メニナツテ居ル譯ジヤナイノデスカ

○廣瀬土木局長 一寸誤解ガアルトイケマセスカラ申上ゲマス、此補助標準ニ當リマシテモ、必ズシ

モ補助スルト云フ意味デハアリマセス、此補助標準ニ當ツタモノ、中ニ付テ補助スルコトガ出來ルト云フ意向デ行クト云フ譯デアリマスカラ、此點ニ付テハ誤解ガナイヤウニ致シテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(子爵裏松友光君) 何か他ニ御質問ハゴザイマセスカ——然ラバ第二號議案ニ付キマシテノ御質問ハナイト認メマス、就キマシテハ、五十二番(廣瀬土木局長)カラノ御提案ノ參考案ニ付キマシテ、何か御意見ガアリマスカ

○塚本清治君 趣旨ハ結局是ガ宜イノダラウト思ヒマスケレドモ、是ガ決議ニデモナツテ、世間ニ發表ニナルモノダトスレバ、此文章デハ普通ノ人ニ分リ悪イト思フ、其ノ分リ悪イ點ハ「地方ノ單獨經營ニ委セラレタル指定港灣中」ト云フ文字ノ「指定港灣中」ト云フコトガ、國民ニ理解シ得ルヤ否ヤ私ハ甚ダ懸念ニ堪エナイノデアリマス、併シ私ガ理解セナイニ止ツテ、國民ハ是デ分ルノダト云フコトデアレバ、ソレデ結構デアリマスカ、此點ヲ意見トシテ申上ゲテ置キマス

○委員長(子爵裏松友光君) 速記ヲ中止致シマス

註、此ノ間本答申案文ニ付テハ主旨ハ賛成ナルモノナルベク分リ易ク書キ表ハスコトヲ五十二番(廣瀬土木局長)ニ一任スルコトニ懇談セリ

○委員長(子爵裏松友光君) ソレデハ速記ヲ開始致シマス、大體質疑モ終ツタヤウデゴザイマスカラ、五十二番(廣瀬土木局長)カラ御提案ニナリマシタ參考案ニ付キマシテ討論ニ移リマス

二九



(「原案賛成」ト呼ブ者アリ)

○委員長(子爵裏松友光君) 然ラバ直チニ採決ニ移リマス、五十二番(廣瀬土木局長)ノ御提案ニナリ  
マシタ参考案ノ主旨ヲ答申スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長(子爵裏松友光君) 然ラバ左様答申スルコトニ決定致シマシタ、是ニテ閉會致シマス  
午後三時五分散會